

第1部  
履修について第2部  
基礎分野科目第2部  
メディア表現学科第2部  
造形表現学科第2部  
情報デザイン学科第2部  
デザイン学科第2部  
メディアデザイン学科第2部  
メディアデザイン学科第2部  
環境デザイン学科第2部  
環境デザイン学科第2部  
博物館学芸術課程第2部  
教職課程第2部  
方志学外科学**英作文B**

講義 3・4年次 後期開設

岡村光浩 2単位

**授業目的・方針、到達目標**

アメリカの大学に留学する日本人学生の体験を描いたテキストを使用し、前半では手紙やe-mailなどで自己を表現する英文を、後半ではよりAcademic Writingに近い、「議論をするための英語」の基礎を学ぶが、書くだけではなく聞き取りや会話練習も行っていく。また、英語の鍛錬とあわせて、主人公たちの異文化体験も追体験していただきたい。

基本的にはテキストに沿って授業を進めるが、英作文のクラスであるから（小テストまたは宿題として）毎回課題提出があるものと覚悟して受講してもらいたい。

**授業内容**

- 1：オリエンテーション（授業のねらい、テキストについて、学習の進め方、その他）
- 2：Chapter 1 Talking about Myself
- 3：Chapter 2 A Day in My Life
- 4：Chapter 5 My Likes and Interests
- 5：Chapter 7 My Campus Life
- 6：Chapter 8 My Kind of Career
- 7：Chapter 9 Romance, Dating and Marriage
- 8：Chapter 13 Educational Issues
- 9：Chapter 14 Environment and Our Life
- 10：Chapter 15 Health and Dieting
- 11：Chapter 16 Religions and Customs
- 12：Chapter 17 Marketing and Economy
- 13：Chapter 18 Society and Its Problems
- 14：Chapter 19 Media and Journalism
- 15：Chapter 20 Society in the Future / まとめ

**評価方法**

平常点（出席状況・（予習・宿題等を含む）受講姿勢）・小テスト/提出課題・定期試験による。

**使用テキスト**

安達一美ほか『English Writing for Global Communication-グローバル社会の英語作文』金星堂、2007年

**使用設備**

A/V機器等

**各自準備物**

英和辞典・和英辞典（中辞典以上の書籍版（『ジーニアス英和』4版（大修館）など）推奨、携帯電話利用不可）

**その他**

- 1．欠席は原則3回まで（予備登録期間含む）。なお遅刻30分以上は欠席扱いとする。
- 2．提出課題にはワープロ（PC）使用。書式については講義中に指示する。
- 3．課題作成等での不正行為（剽窃・機械翻訳等）が発覚した者には定期試験受験を認めない。